

# 小平市議会 市民と議会の意見交換会（議会報告会）

※ 議会は合議体であり、内容によっては議決が必要なものもあり、要望や個別的課題についての回答は決定事項ではありません。

種類 [ 質問、意見・要望 ]

令和4年10月・11月開催

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (12/13時点)	取扱い (3/28時点)	
<総務委員会班> 美園地域センター 自主財源確保の取組について						
1	意見・要望	基金運用について、約143億円の基金運用（普通85億円、定期58億円）普通預金でも利息が少ない現在、国債が0.17の利率。安定性・運用面からも定期預金ではなく国債にすべきではないか。定期預金だけでも国債にする等を検討してみてはどうか。	現在、市には提案中です。今後検討すべきことであり、他の自治体の状況も認識はしています。国・都からのペナルティ等の確認も必要です。	B	B	
2	意見・要望	議員は勉強し、情報発信をより行ってほしい。政務活動費をしっかりと使って知識を得て市民に伝えてほしい。例えば、泉佐野市の事例等、先進事例の調査に行ってほしい。	クラウドファンディングについて、旧佐川邸を例にクラウドファンディングの対象についても検討の方向です。 民間との連携については重要と認識しています。	D	D	
3	意見・要望	自主財源確保については、PJTチームをつくって小平市として取り組んでほしい。企業連携も進めてほしい。	/	D	D	
4	意見・要望	職員の働き方について：小平市も優秀な職員が辞めてしまっている。仕事のやり方を変えてほしい。組織改善にも努めてほしい。	/	D	D	

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (12/13時点)	取扱い (3/28時点)	
5	意見・要望	ふるさと納税の市報への記載の修正してほしい。流出が5億円とあったが、実際には国・都から75%で返ってきているので、実質的な数値は違う。ミスリードになっているので修正してほしい。		D	D	
6	意見・要望	ブルーベリーという魅力を活かしきれていない。生産量の多い他の自治体が本格的に取り組む前に、積極的に進めてほしい。	ブルーベリーも貴重な資源であるため、今後検討が必要です。	D	D	
7	意見・要望	マンションの集合ポストが開けられてしまった。郵便局に苦情を言ったが不信感を覚えた。年賀状も配達しなかったニュースもあったが、そこに見守りを任せるのは心配。	郵便局以外にも様々な見守りサービスが出ていると認識しています。	D	D	
8	意見・要望	企業が広告をしたいと言われる自治体である必要がある。まちづくりとともに検討すべき。	広告収入の課題として認識しています。	D	D	
9	意見・要望	一過性の収入ではなく、継続的な収入確保や資産になるものでの財源確保を検討すべき。		D	D	
10	意見・要望	歳出の削減についても、DX活用等でコスト削減・仕事の合理化の観点をもってほしい。	オープンデータ化も進んできています。DX活用の一つとして、オープンデータの活用も検討したいです。	A	A	

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (12/13時点)	取扱い (3/28時点)	
11	意見・要望	自治会ではゴミ集積所跡地に消火器を2か所設置している。自宅前がゴミ集積所だが、ゴミ片付けの際に市民の意見交換会の場となっている。自宅前に雨水処理場が隣接している。ゴミ集積所跡地を使うなら自治会の雨水処理場か消火器設置場所としては。防災倉庫は近隣公園に設置している。	なかまちテラス裏手里道には消火器が設置してあります。市としては消火器の設置を進めてはしません。ゴミ集積場跡地は隣接する地権者に買っていただくのが好ましいが、順次声がけしていきます。	D	D	
12	意見・要望	ゴミ集積場跡地に自動販売機、シェアサイクルを設置してはいかがか。特に野菜販売機に力を入れてはいかがか。住民が高齢化し買い物難民が発生しているので団地、住宅地であれば喜ばれる。スーパーまで300mある所が10mで買えるのであれば利用する。	宅配ロッカーについてはヤマト運輸株などが設置していますが事業者の都合による制限があります。ご提案の活用法については参考にさせていただきます。	D	D	
13	意見・要望	廃用水路から雨天時に雨水が道路に流れでいる。市は把握していない。石神井川浸水地域なので集積所跡地を土のう置き場として活用してはどうか。	用水路に管理費用がかかっています。里道もあるが放置されています。ご提案の活用法については参考にさせていただきます。	D	D	
14	意見・要望	里道赤道を市は残そうとしていた。売却対象は限られている。市では広報したのか。	広報はしていませんでした。	D	D	
15	意見・要望	市には大きな精神科病院があるので精神科サミットを開き受講者を呼び込む。世田谷区には精神科資料館がある。	参考とさせていただきます。	D	D	
16	意見・要望	市に郷土資料館を設けては。鈴木遺跡だけでは弱い。市報で財政情報の紙面が分かりづらい。	参考とさせていただきます。	D	D	

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (12/13時点)	取扱い (3/28時点)	
17	質問	ふるさと納税はどんなものを取り入れているのか。	ブルーベリーの商品や郵便局の見守りサービス等があります。 なかなか伸び悩んでいる状況もあります。	D	D	
<生活文教委員会班> 学園西町地域センター 市民の自治会参加推進について						
18	意見・要望	市内の他の地域から越してきたが、自治会があることを知らなかった。 地域の先輩、地元の農家さんなどとも交流をしたいと考えている。挨拶もままならない殺伐とし状況にならないように災害や防災の観点からも自治会加入を推進してほしい。	/	C	B	自治会をテーマにした政策提言を行いました。
19	意見・要望	上水南町自治会連合会は先日、大規模なハロウィンイベントを開催し、古くから住んでいる方、新しい住民、二世住民の方など幅広い参加があった。自治会に加入していない方も参加しやすいイベントとなっている。また、行政への働きかけなども行っている。	/	D	B	政策提言をまとめるにあたり参考といたしました。
20	意見・要望	自治会への議員の参加は大きな力になる。 議員と市民とのグループ意見交換をしてみてもどうか。 小平市にはまだ伸びしろがあると考えている。ぜひ頑張ってください。	/	D	D	
21	意見・要望	現在の自治会に対する補助制度について、補助メニューの棚卸しをして欲しい。情報や時代にそぐわない古い内容を新しいものに見直してほしい。	/	C	B	政策提言をまとめるにあたり参考といたしました。

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (12/13時点)	取扱い (3/28時点)	
22	意見・要望	以前、自治会に相談なくカーブミラーが撤去されたことがあった。事業者は市には申請したが、地域にはビラが入っただけで、自治会に相談はなかった。自治会の担当部署は市民協働・男女参画推進課だが、担当部署のみならず、全庁で自治会を意識して対応して欲しい。		B	B	
23	意見・要望	デジタルの活用を推進してほしい。毎年同じものを書いて紙で提出している。デジタルで作成しているのだからメール等で書面を送ってほしい。自治会間の連絡もデジタルを使って交流できるとよい。 町田市等で活用されている小田急電鉄株が開発した自治会・町内会用SNSツール「いちのいち」を長久保自治会でも半年間、試験運用し、市にも検討を依頼したが進展せず、本格導入は見送ることになった。避難所開設、安否確認などにSNSは役立つ。「いちのいち」の利用料は300人単位で月2,000円なので自治会費で負担は可能だが、市にも連絡する手段として参加してほしい。	デジタル化については、生活文教委員会の政策提言にも入れる予定です。	C	B	政策提言をまとめるにあたり参考といたしました。
24	質問	小平市の自治会加入率は他市と比べて低く、下がっているが、どう評価しているのか？	加入率は下がっていますが、人口は増えていますので、加入者数は大きく減っていません。最近は防災面などから、市も自治会への加入促進に取り組んでいますが、以前は、自治会への加入は各自の意思であるとして、市も加入促進に熱心ではなかった時期があり、そのことが影響しているのかもしれませんが。立川市でも、平成31年に「立川市自治会等を応援する条例」を制定しましたが、加入率は減少しています。	D	D	
25	質問	小平市の自治会加入率は現状33.7%だが、今後、目標数値を設けるのか。	目標数値は設定しておらず、政策提言でも設ける予定はありません。	D	D	

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (12/13時点)	取扱い (3/28時点)	
26	質問	立川市に視察に行った理由は。	立川市は、「立川市自治会等を応援する条例」を制定しており、それについて話を聞きました。条例を制定しても自治会加入率は増えていませんが、条例制定により、自治会を所管する課が予算要望や新しい取り組みがしやすくなった等の話を聞きました。	D	D	
27	質問	四日市市の視察はどのようなものだったのか。	四日市市の自治会加入率は90%に近く（注：資料を見返したら、令和3年度で85.3%でした。）、地域センターのようなところを核として、行政と自治会の連携を行っていました。	D	D	
28	質問	参考人招致した回田町会会長・学園東町自治会会長からはどのような話を聞いたのか。	回田町会は、セブンイレブンと提携してAEDを設置する取り組みや、防災への取り組みなど、熱心に活動しています。学園東町自治会は、役員の担い手がおらず、コロナで参加率が低下しているのが悩みだ、とお聞きしました。	D	D	
29	質問	議員は各自治会に参加して何か提案等をしているか、またその効果は？	自治会には参加していますが、役員はしていないので、運営にまで関わっていません。自治会がない、あるいは新興住宅地で自治会に入れてもらえなかった議員もいます。	D	D	
30	質問	自分の自治会では活動も再開されてきているが、コロナの影響で活動が衰退していくことが危惧されるが対応は。	自治会によって考え方や活動の状況は異なります。ご高齢者の方も多く活動に慎重な自治会も多いです。非常に厳しい現状です。既存の自治会に加入するのに、とてもハードルが高い場合もあり、既存自治会の拡大も大きな課題です。	D	B	政策提言をまとめるにあたり参考といたしました。

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (12/13時点)	取扱い (3/28時点)	
31	質問	<p>学園西町会は1丁目、2丁目、3丁目が一括で約1,800世帯が加入しているが、減ってきている。高齢化も進み、働き世代は仕事などのため土日以外に自治会活動が出来ず、加入してもやめてしまうケースがある、特に課題なのが年3回の募金（春の赤十字、秋の赤い羽根、歳末助け合い）活動で、募金は自治会の規約にもあるため実施しなければならないが、負担である。また町会費集金もある。</p> <p>学園西町会は、秋の赤い羽根募金は、役員が2日間街頭募金をして、会員からは集めないことにした。他の自治会の状況を伺いたい。</p>	<p>他の参加者からの回答 募金の回覧はやめました。既存の自治会費から会員の了承を得て募金しています。個人的には自由なので民生委員などを通して募金を行っています。</p> <p>議員回答 募金活動が悪いとの意味ではありませんが、自治会の目的として規約に募金活動があることには疑問を感じます。</p>	D	D	
32	質問	<p>行動可能な自治会に対して、建築確認申請が出たタイミングでマンション建設などの情報をもらうことができないのか？</p> <p>マンションは比較的全体で加入する傾向にある。議員から市へ働きかけができないのか？</p>	<p>建築確認申請事務は都から市の管轄となり、市は情報を把握できるようになりました。建築の際、行政から販売業者等に自治会に関する情報提供も行っています。自治会にも情報提供が可能かどうか市に確認します。</p>	B	B	確認したところ、条例及び条例施行規則で、建築予定地への標識設置及び近隣関係住民への説明会の開催を規定しており、一定の周知が図られています。
33	質問	<p>小平市は自治会の数が多すぎるのではないかと数が多いことが加入率が低いことに影響しているのではないかと。</p>	<p>新住民の地域と先祖代々から居住しているなど、地域によって違いがあり、自治会の数をまとめていくのは難しいです。自治会をまとめたという希望があれば、行政が支援することも出来ればよいと考えます。</p>	D	D	
<p>&lt;厚生委員会班&gt; 東部市民センター          こだいら子ども未来会議を設置しよう ～型やぶりの小平市の子育て～</p>						
34	意見・要望	<p>子ども権利条例会議が、今年で終了する。その後の計画がない。権利条例をつくる必要があるのではないかと。</p>	<p>小金井市には条例があります。</p>	D	D	

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (12/13時点)	取扱い (3/28時点)	
35	意見・要望	不登校、発達障害の親の会 保護者に必要な情報が提供されていない。居場所がない。どういう情報を提供するの か検討してほしい。教育委員会から積極的に情報を流して ほしい。当事者にも発言の機会をつくってほしい。	子ども未来会議はいろいろな団体と話しをし ていきたいです。	C	B	
36	意見・要望	中高校生の子どもがいる。読み書きなどの学習障害があ る。こうした情報を広報する機会をつくってほしい。 3年前、ICTの活用ことが言われていた。しかし、学校で は使える体制があるのに実際には使われていない。ICTや SNSなどできる子どもはたくさんいる。現場と実態がかみ 合っていない。 発達支援センターが教育委員会とつながっていない。未 来への投資を増やしてほしい。 都のガイドブックの編集委員になった。子ども未来会議 に期待している。	それぞれ、教育委員会と他の部署との連携が 必要です。	D	B	
37	意見・要望	必要以上に広げて意見を聞くのではなく、まず子どもの 意見を聞く体制をつくってほしい。	ご意見として承ります。	D	D	
38	質問	庁内の横断的な組織をつくるのはいいことだ。子ども未 来会議に期待する。 すでにある組織との関係がどうなるのか。型破りなとい うのがよくわからない。	担当部局から話を聞いて、市長の諮問機関と いうよりはもっと自由な形で広げたいです。	D	D	
39	質問	部署同士の連携。市教委と発達支援など、市民は声を上 げてこなかったのか。 横のつながりができていないのか。横ぐしを通してほし い。	子どもを真ん中に置いて考えます。	D	D	

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (12/13時点)	取扱い (3/28時点)	
<環境建設委員会班> 鈴木地域センター 新たな公共交通のあり方について						
40	意見・要望	大沼町でも公共交通のルートを作ってほしい。	現在大沼地域ではコミュニティタクシーが運行されています。まだ運行されていない南西部地域でデマンドタクシーなどが走ることができてから他の地域を見直しをしていくと担当課は考えています。	D	D	市では新たな公共交通のあり方について検討を進めています。
41	意見・要望	公共交通を土日にも運行してほしい。	参考とさせていただきます。	D	D	
42	意見・要望	習い事に通う小さい子どもの送迎や小学生などがひとりでも安心して乗れることができれば子育て世帯も助かる。	参考とさせていただきます。	D	D	
43	意見・要望	オンデマンドタクシーが本当にうまくいくのか疑問、成功事例はほとんどない。	/	D	D	
44	意見・要望	南西部地域では2ルート試行運行したのにどうして使われないのか疑問。市民側も要望するのに利用しないのは問題。情報を得ようとする努力が足りない。新しいものをとる思いはいかがか。今あるものを盛り上げる、なくさない努力も必要だ。	デマンドだけではなくいろんな事をやっていると手探り状態です。福祉の連携、地域振興との連携など、横の関係も取りながら、様々なご意見を伺いながら進めていきます。	D	D	

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (12/13時点)	取扱い (3/28時点)	
45	意見・要望	市の西側の道路は貧弱、何とか進めてほしい。小平都市計画道路3・3・3号線が計画通りに進めば鷹の台の住民が市役所まで一本でこれようになる。移動ができないと、出られずにひきこもり、人と交わらなくて認知症も進む。早くすすめてほしい。		D	D	
46	質問	デマンドタクシーの考え方について、タクシーの配車サービスとどこが違うのか。	基本は同じ、公共交通として実施するかどうかの違いです。料金の一部を補助する予約システムを作る。既存のタクシー会社を活用することで初期投資がいらぬ。事業者にとってもプラスになる可能性はあります。	D	D	
47	質問	全ての車両が出払っていたらどちらを優先するなどはあるのか。コミュニティタクシーは南西部地域だけではなく他の地域でもやってほしいがどんなイメージをもっているのか。	予約方法、参加会社、システムなど未定、実施の際は様々なシステムの構築が必要です。ドアtoドアでニーズに対応することを提案していくという段階です。3月までいろんな情報を取って行きたい、全市的な取り組みにしていきたいと考えています。	D	D	環境建設委員会で新たな公共交通のあり方についてをテーマに調査を行いました。
48	質問	デマンドにする場合でも車両が必要になる。南西部地域ではこれまで使ってきたワンボックスを使う事を考えているのか。	定時定路線でなければワンボックス車両が使えることは確認しています。	D	D	
○ 市政全般について						
＜総務委員会班＞						
49	意見・要望	百条委員会にかかる費用も問題が起きなければ必要なこと。内部統制についても見直しが必要だと思う。		D	D	

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (12/13時点)	取扱い (3/28時点)	
50	意見・要望	行政の縦割りについて、他の自治体ではコーディネートする役割があるところもある。部門・課の間での連携が取れていないのではないか。		D	D	
51	意見・要望	用水路の活用区分に御幸町が入っていないが行き止まり道路が多く、東西に抜ける道が無く不便。 用水路の活用として、交通の整備に繋げる視点をもってほしい。		D	D	
52	意見・要望	緊急車両が入れない、すれ違えない道も多い。区画整理の機会を捉えて道路幅員を拡げる等も検討してほしい。		D	D	
53	意見・要望	市議会の録画中継について、倍速再生ができないので検討してほしい。		D	A	倍速再生等が可能になりました。
54	意見・要望	基金運用について、約85億円を普通預金として国債0.17%の利率で運用すれば利息収入は1,400万円と個人的に試算をして値が出た。		D	D	
55	意見・要望	ふるさと納税の返礼品にブルーベリーがある。 生産量で八王子市・青梅市はトップクラス、小平市と比較して8倍にもなる。参考にしてほしい。		D	D	

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (12/13時点)	取扱い (3/28時点)	
56	意見・要望	ふるさと納税の返礼に関して、家族の見守りがあるが普及が進んでいないと聞いている。まずは情報発信をしてほしい。普及しない理由を調査してほしい。	見守りの普及については調査が必要です。	B	B	
57	意見・要望	議事録を早く出してほしい。	参考とさせていただきます。	C	D	議会運営委員会で調査したところ、今のシステムでは難しいとの結論に至りました。引き続き、他市の事例を調査研究してまいります。
58	意見・要望	政策を出しているが受け入れてほしい。	参考とさせていただきます。	D	D	
59	意見・要望	石神井川の利活用をしてほしい。	参考とさせていただきます。	D	D	
60	意見・要望	親水広場等は考えないのか。	参考とさせていただきます。	D	D	
61	意見・要望	用水路を地域資源として活用してほしい。	参考とさせていただきます。	D	D	

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (12/13時点)	取扱い (3/28時点)	
62	質問	請願として採択された「請願の進捗状況の公表」についてはどうなったのか。	現在、議会運営委員会で方法を検討中です。	C	A	令和5年度から実施することになりました。
63	質問	市議会だよりの「要請及び陳情活動費」の部分がゼロの会派ばかりなのはなぜか。	小平市議会が決めた項目ではなく、国で決まった項目に当てはめています。活用方法を今後各会派・議員で検討していきます。	D	D	
＜生活文教委員会班＞						
64	意見・要望	市の長期総合計画に、市内に国立精神・神経医療研究センターがあることを書き込み、精神病の人が市内にいることを知らせてほしい。	/	D	D	
65	意見・要望	公民館条例を改正してほしい。公民館運営審議会には大学教授が入っていて、大学教授の手下になるように運営されている。	/	D	D	
66	意見・要望	公共施設の統廃合が進められているが、今の公民館11か所、地域センター19か所は必要だったからできた。約30年前、各町に自治会館のようなものが欲しいという要望があり、地域センターがつくられた。公民館は、子どもや高齢者も歩いて10～15分で行ける場所につくられている。 統廃合に際しては、市民の意見を聞いてほしい。なかまちテラスの建設以降、なかなか市民の声が届いていないように思う。	公共施設の統廃合に際しても、自治会が機能するとよいと思います。	D	D	

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (12/13時点)	取扱い (3/28時点)	
67	意見・要望	道路などにごみが多い。公園のごみ箱も無くなり、コンビニも店内設置に変わってきており、ごみ箱がないためと思われる。犬の散歩時にごみ拾いをしている。交番や消防署の脇などにごみ箱を設置するなどのアイデアがほしい。きれいな街小平にしていきたい。ごみの問題にも注目してほしい。		D	D	
68	意見・要望	小平市の広報、市民活動のお知らせなどを知らせる掲示板を増やしてほしい。小金井市では市のお知らせ、町内会のお知らせ、自治会の掲示板と、3種類の掲示板がある。住まいはURだが、掲示板利用に1週間に100円の費用がかかる。費用は自治会に払っている。自治会費は月300円で自治会には4割が未加入。多くの住民の方に様々な活動に参加してほしいと思っている。		D	D	
＜厚生委員会班＞						
69	意見・要望	横の連絡が取れる組織にしてほしい。行政はいつも縦割り過ぎる。	ご意見として承ります。	D	D	
70	意見・要望	子どもに関わる施策を思いっきり上位に上げてほしい。	ご意見として承ります。	D	D	
71	意見・要望	不登校。息子の居場所がない。他市にはある。学校以外のコミュニティーがあるのに、小平市にはない。助成金を出している市は多い。	ご意見として承ります。	D	D	

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (12/13時点)	取扱い (3/28時点)	
72	質問	四小に情緒障害学級ができる。周りがどう対応したらいいのかわからない。市長や教育長の考えを聞きたい。	ご意見として承ります。	B	B	
73	質問	これからは多文化共生のまちをどう作るのかが大きな課題だ。	ご意見として承ります。	B	B	